

機械器具 4 医療用殺菌水装置
管理医療機器 殺菌水製造装置

アクアピューリ II

【禁忌・禁止】

本機は医療用無菌水製造装置である。他の目的には使用しないこと。

次のような場合には使用を中止すること。

・装置から異音がする。 ・装置から焼けた臭いがする。 ・

次のようなことはしないこと。

・治療や患部又は器具等の洗浄 ・異なる薬液の混合 ・装置の改造

【形状・構成等】

- 1) 機器構成は以下の通りである。

本体

接続用フレキ管

付属品

- 2) 電氣的定格

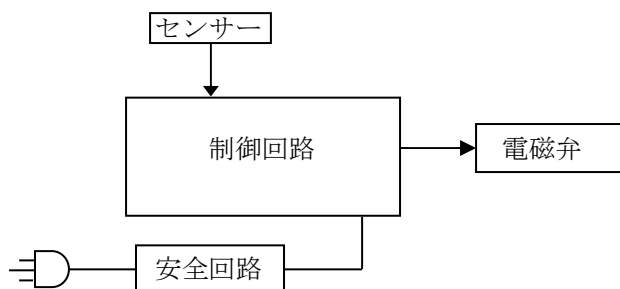
AC100V 50/60Hz 160VA

- 3) 寸法及び重量

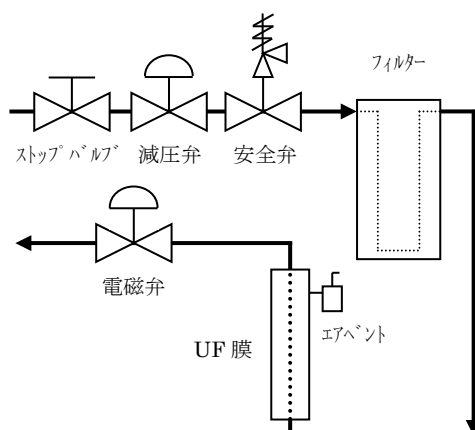
横 360×高さ 630×奥行き 150mm

18Kg (満水時 22Kg)

- 4) 電気ブロック図



- 5) 水系統図



【性能、使用目的、効能又は効果】

手術者、介助者等が手術前の手洗い用として使用する無菌水を製造する性能がある。処理方式はろ過方式によるものである。

【操作方法又は使用方法】

- ① 装置内部の漏電ブレーカーを ON にする。

- ② 電源 SW を押し、電源を入れる。

・自動で使用する場合

- ③ 自動・手動の切り替え SW をオートにする。

- ④ 光 SW 前に手をかざすと殺菌水がでる。

- ⑤ 再び光 SW 前に手をかざすと殺菌水が止まる。

- ⑥ ④の状態のまま 3 分間、殺菌水を出し続けると自動で止まる。

・手動（3 分以上出し続ける）で使用する場合

- ⑦ 自動・手動の切り替え SW を手動にすると殺菌水がでる。

- ⑧ 自動・手動の切り替え SW を停止にすると殺菌水が止まる。

・使用後の処置

- ⑨ 電源 SW を押し、電源を切る。

【使用上の注意】

- ・ 指定された電源電圧・周波数でを使用すること。
- ・ アースを必ず接続すること。
- ・ 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないこと。
- ・ 本装置に衝撃を与えないこと。
- ・ 本装置に異常（発煙、手で触れられないほど熱い、異音がする等）を感じた時は、直ちに使用を中止し、電源プラグを電源コンセントから抜くこと。その後、お求めになった販売店に連絡すること。
- ・ 本装置に異物（金属、燃えやすい物等）を入れないこと。
- ・ 本装置のそばに熱を発生する機器を置かないこと。
- ・ 電源コードを無理に曲げたり、重いものを載せないこと。
- ・ 電源コードが傷んできたら、使用を中止すること。
- ・ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合、電源プラグを持って抜くこと。
- ・ 電源プラグの抜き差しによる運転や停止は行わないこと。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む場合は、電源プラグに

裏面もご覧下さい

ほこりが付着していないか確認し、ほこりが付着している場合はほこりを取り除くこと。

- ・ 本装置を清掃又は保守をするときは、運転を停止し、電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜くこと。
- ・ 雷雨時は、運転を停止し、電源スイッチを切り、電源コンセントから、電源プラグを抜くこと。
- ・ 停電時は、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、電源スイッチを切ること。
- ・ 本装置の改造、分解、修理は絶対にしないこと。
- ・ 他の薬品等と混ぜて使用しないで下さい。
- ・ 定期的な保守点検を行って下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1) 使用環境条件

周囲温度 4 0℃以下（凍結しないこと）

2) 保管環境条件

周囲温度 5 0℃以下（凍結なきこと）

3) 長期間使用しないときの保管方法

長期間（2 週間以上）使用しない場合は、装置内の水を抜き、漏電ブレーカーを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

UF 膜は乾燥防止のため、水抜き後、エアバントより消毒液を充填して下さい。

【保守点検に関する事項】

詳細は取扱説明書の「19. 保守・点検」を参照すること。

- ・ 日常のお手入れは、よく絞った布で本体を拭くこと。
- ・ 月に一度漏電ブレーカーのテストボタンを押し、動作チェックすること。
- ・ シャワー出口の目皿を確認し、スケールの付着を見ること。

【包装】

1 台

【製造販売業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

名 称：テクノモリオカ 株式会社

住 所：山形県長井市成田 2 6 1 3 番地

業許可番号：06B2X00003

電話番号：0 2 3 8－8 4－0 1 7 0

製造承認番号：21500BZZ00001000